

QAHWA

カフェ

Teflon™加工
コーヒーボトル

HOT & COLD

取扱説明書

この度は本製品をお求め頂き誠にありがとうございます。

本製品を正しくお使い頂くために、ご使用前に、必ずこの取扱説明書をお読み下さい。お読みになった後は大切に保管し、ご使用上ご不明な点や不具合が生じた場合はお確かめ下さい。



電子レンジ
使用不可



食器洗浄機
食器乾燥機
使用不可

◇各部の名称

キャップ
ユニット

フタ

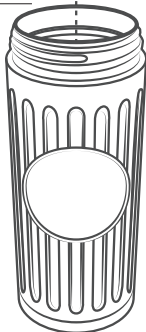
フタパッキン

飲み口
ユニット

飲み口

飲み口
パッキン



本体





※図、イラストはイメージです。実際の製品とデザインなど異なることがあります。

安全上のご注意


●表示マークの意味について、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で説明しています。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが想定される」内容です。


●絵表示の意味について、お守りいただきたい内容の種類を次の絵表示で説明しています。

 禁止	この表示の欄はしてはいけない「禁止」内容です。
 必ずおこなう	この表示の欄は必ず実行していただきたい「強制」内容です。

警告


 乳幼児の手の届く所には置かないで下さい。また、いたずらをしないように十分注意して下さい。

※けが・やけどの原因になります。

 禁止


傾けた状態、または顔などを近付けた状態でフタを開けないで下さい。

※熱湯を入れた場合本体の内圧が上がり、湯が急激に出たり、飛散したりしてやけどなどの危険があります。

 禁止

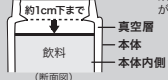
飲料の保温・保冷以外の用途に使用しないで下さい。

※サビや漏れの原因になります。

 禁止

飲料の量は図の位置までとして下さい。

※入れすぎますと、フタを閉じた際に飲料が溢れる場合があります。




約1cm下まで

真空層
本体
本体内側


飲料


(断面図)

 必ずおこなう

ストーブやコンロなど火気のそばに近付けないで下さい。


※変形や変色、やけど、漏れの原因になります。



 禁止

フタはパッキンが正しく取り付けられていることを確認してから開けて下さい。


※漏れの原因となります。

 必ずおこなう

注意


電子レンジに入れないで下さい。

※金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。また、熱により部品が変形して漏れの原因になります。

 禁止

改造、分解、修理は絶対しないで下さい。

※故障、事故の原因になります。

 禁止

注意

外出時など十分にお手入れが出来ない場合でも、使用した後はすぐに本体内側をよく水洗いして下さい。

※使用後放置しておく、サビや穴あきなど故障の原因になります。



必ずおこなう

本体内側のコーティングを傷付けないように、柔らかいスポンジなどでお手入れして下さい。

※傷が付くと、サビや穴あきなど故障の原因になります。



必ずおこなう

ご注意ください

運転しながらのご使用は危険ですのでおやめ下さい。

車の中など高温になる所には放置しないで下さい。

※腐敗の原因になります。

熱い飲料を入れた場合はやけどに十分ご注意ください。

煮沸はしないで下さい。

※変形や破損により、漏れや保温保冷不良などの原因になります。

本体底面に貼ってあるシールを絶対に剥がさないで下さい。

※サビ・穴あきなど破損の原因になります。

本体の絵柄を爪や固いもので引っこすり擦ったりしないで下さい。また洗う際も、絵柄は柔らかいスポンジでやさしく洗うようにして下さい。

※塗装が剥がれる原因になります。

丸洗いは出来ませんが、つけ洗い(水中に放置)はしないで下さい。

※サビ・穴あきなど破損の原因となります。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために必ず本体を縦置きにして下さい。

※本品を横置きにすると、中の飲料が漏れる場合があります。

フタは確実に閉めて下さい。

※漏れてやけどや物を汚す原因になります。

落としたりぶつけたり、強い衝撃を与えないで下さい。

※変形や破損により、漏れや保温保冷不良などの原因になります。

塩素系漂白剤、シンナー、ベンジン、金属たわし、みがき粉、クレンザーは使用しないで下さい。

※傷やサビなどの原因になります。

飲料を入れたまま長時間放置しないで下さい。

※変質や腐敗の原因になります。

本体内に水滴を残したまま保管しないで下さい。

※サビなどの原因になります。

本来の用途以外で使用しないで下さい。

次のものは絶対に入れないで下さい

▶ドライアイス、炭酸飲料

(炭酸ガスの圧力で飲料が溢れる場合があります。)

▶みそ汁、スープなど塩分を含むもの

(本体内側はステンレス製ですが、サビや変色などの可能性があります。)

▶牛乳、乳飲料、果汁など

(成分が腐敗する恐れがあります。)

▶アルコール類、お茶の葉、果肉など

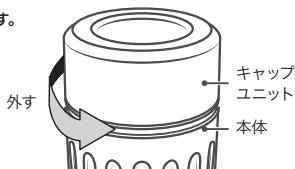
(詰まり、漏れなど故障の原因になります。)

ご使用方法

ご使用前にキャップユニット、飲み口ユニット、本体の内側を十分に洗って下さい。

① 本体からキャップユニットを外す。

キャップユニットを矢印の方向に回し、外します。



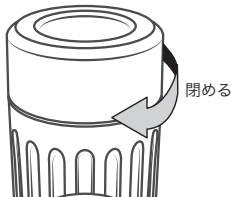
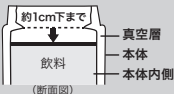
② 飲料を入れキャップユニットを閉める。

キャップユニットを矢印の方向に回し、閉めます。

POINT

予め本体の内側に熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に、より効果的です。

本体内のくぼみから約1cm下までが目安(少なめ容量)



※洗浄後は十分に乾燥させ、各部（フタ、フタパッキン、飲み口、飲み口パッキン、本体）をしつかりと確実に取り付けてから、ご使用下さい。

キャップユニットの分解・組立方法

分解

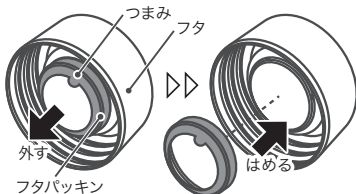
フタパッキンのつまみを持ち、右図の矢印方向へ取り外して下さい。

※無理に引っ張ると、破損する可能性があります。ご注意ください。

組立

フタパッキンのつまみが外側になるように取り付けて下さい。

※フタパッキンを正しく取り付けないと漏れや、やけど、破損の原因となります。ご注意ください。



本体と飲み口ユニットの分解・組立方法

分解

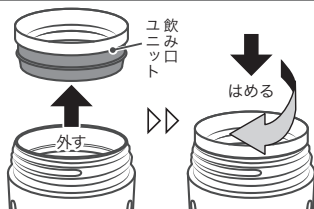
飲み口ユニットを持ち、右図の矢印方向へ取り外して下さい。

※無理に引っ張ると、破損する可能性があります。ご注意ください。

組立

飲み口ユニットを少し回しながら本体に確実にはめて下さい。

※飲み口ユニットを正しく取り付けないと漏れや、やけど、破損の原因となります。ご注意ください。



飲み口ユニットの分解・組立方法

分解

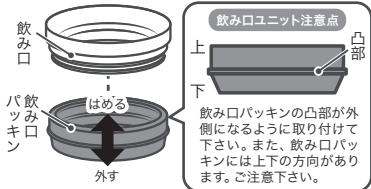
飲み口パッキンを、右図の「外す」矢印方向へ取り外して下さい。

※無理に引っ張ると、破損する可能性があります。ご注意ください。

組立

飲み口パッキンの上下を確認し、右図の「はめる」矢印へはめて下さい。

※飲み口パッキンを正しく取り付けないと漏れや、やけど、破損の原因となります。ご注意ください。



お手入れ方法

匂いや汚れを防ぎ、いつまでも清潔にご使用頂くために
ご使用後は必ずお手入れをして下さい。

- お手入れはぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用して下さい。
- 汚れが落ちない場合は、下表に従ってお手入れをして下さい。
- 長期間ご使用にならない場合は、汚れをきれいに洗い落とし、完全に乾燥させてから清潔な場所で保管して下さい。

部品名	洗い方	お手入れ方法
キャップ ユニット ・ 飲み口 ユニット	○ すすぎ洗い	パッキンを外した状態できれいに洗い、十分に乾燥させて下さい。お手入れの後は、各パッキンが正しく取り付けられていることをお確かめ下さい(P5参照)。間違えて取り付けると、漏れや破損の原因となります。
	× 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤	使用しないで下さい。 塗装が剥がれる原因になります。
本 体	○ すすぎ洗い	きれいに洗い、十分に乾燥させて下さい。
	○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤	内面の汚れが落ちない場合は、酸素系漂白剤をご使用下さい。その際、本体はフタで密閉しないで下さい。本体の内圧が上がり、フタが飛び出すことがあり危険です。※外面に関しては、塗装の剥がれ、サビなどの原因になるため、使用しないで下さい。
食器洗浄機 食器乾燥機	本体破損、プラスチック部品の変形などの原因となりますので、絶対に使用しないで下さい。	

仕様

部品名		材質
本 体	内びん	ステンレス鋼(ふっ素樹脂塗装加工)
	胴 部	ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装加工)
キャップ ユニット	フタ	ポリプロピレン、ステンレス鋼(アクリル樹脂塗装加工)
	フタパッキン	シリコーンゴム
飲み口 ユニット	飲み口	ポリプロピレン
	飲み口パッキン	シリコーンゴム

※仕様は、改良改善のため予告なく変更する場合がございます。

こんなときは・・・

ご不明な点がございましたら、以下の項目をお確かめ下さい。

不具合	お確かめ下さい	対処方法
飲料が漏れた	キャップユニットは閉まっていますか	キャップユニットはしっかり閉めてご使用下さい(P4②参照)。
	フタは正しく閉まっていますか	飲み終わったら、フタを確実に閉めて下さい。
	飲料を入れすぎていませんか	飲料を入れすぎない様にして下さい(P4②参照)。
	パッキンが外れていませんか	2箇所のパッキンが正しい位置に確実に取り付けられていることを確認して下さい(P5参照)。
	パッキンが破損または消耗していませんか	交換用のパッキンをお求め下さい。 お求めはお問い合わせ先までご連絡下さい(P8参照)。
本体内側が変色した	汚れてはいませんか	酸素系漂白剤をお使い下さい(P6参照)。
	斑点状の赤サビではないですか	水に含まれる鉄分などが付着したものです。ぬるま湯に約10%程度の食酢を入れて約30分後によく洗って下さい。
保温・保冷が効かない	さわるとザラザラしていませんか	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。ぬるま湯に約10%程度のクエン酸を入れ、キャップユニットを外した状態で約3時間後によく洗って下さい。
	飲料の量が少くないですか	本体内側を予熱・予冷しておくことより効果的です。また、飲料の量を多くすると持続性がアップします(P4②参照)。
本体の外側が熱くなっていませんか	本体の外側が熱くなっていませんか	内部構造に不具合が考えられますので、お問い合わせ先までご連絡下さい(P8参照)。
	異臭がする	ご使用後はきれいに洗い、完全に乾燥させて下さい。異臭がとれない場合は酸素系漂白剤をお使い下さい(P6参照)。
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着していませんか	汚れ・カビが落ちない場合はパッキンを取り替えて下さい。 お求めはお問い合わせ先までご連絡下さい(P8参照)。
飲料が腐敗した	長時間保存していませんか	出来るだけ早くお召上がり下さい。

※長期間ご使用になられない場合は、各部(フタ、フタパッキン、飲み口、飲み口パッキン、本体)を分解した状態で保管して下さい。保管後ご使用の際は、組み立ててからご使用下さい(P5参照)。

お問い合わせについて

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じた場合や製品に関するお問い合わせ・ご質問などがございましたら、下記までお問い合わせ下さい。

発売元
株式会社シービージャパン

お客様相談窓口

 **0120-934-699**
(受付時間: 平日10:00~17:00)

CB JAPAN ONLINE SHOPはこちらから
<http://www.fueru-mall.jp/f-cb/>

弊社サイトはこちらから
<http://www.cb-j.com>

シービージャパン

検索



サードウェーブコーヒーとは、ブレンドされていない「シングルオリジン」をドリップで丁寧に抽出し、ワインのようにその地域ごとに異なる風味や味わいを楽しむコーヒーです。

Teflon™加工とは

「テフロン」及び「Teflon」は、フッ素樹脂についてのケマーズ社の商標です。
ライセンスにより株式会社タイエイジャパンが使用しております。

QAHWAのボトル内面はテフロン™加工を施し汚れがつきにくく、落ちやすいので衛生的。
飲み物の匂い移りなどもしにくく、コーヒー本来の味と香りをお楽しみ頂けます。